

## みどりの推進課報告事項（10月）

## (1) 平成こども塾実施プログラム

- ① 1日(日) 竹のマリオネット作り 14名(うち大人6名)
- ② 7日(土) こどもファーム 17名(うち大人10名)
- ③ 7日(土) みらっせツアー(文化の家連携) 18名(うち大人11名)
- ④ 9日(月祝) こども塾まつり
  - クーテシガーナづくり(午前午後) 41名(うち大人19名)
  - オムライスづくり(終日) 66名(うち大人34名)
  - 的あて空気砲づくり(午前午後) 27名(うち大人10名)
  - ワイヤーアート de シャボン玉(午後) 39名(うち大人21名)
  - キーホルダーづくり(終日) 53名(うち大人34名)
  - 合計 226名

- ⑤ 9日(月祝) キッズ放送隊「こども塾まつりレポート」  
11名(うち大人4名)

- ⑥ 14日(土) こどもファーム 20名(うち大人10名)
- ⑦ 15日(日) 凧作り 36名(うち大人20名)
- ⑧ 15日(日) 里の生きものを見つけよう(雨天) 10名(うち大人4名)
- ⑨ 21日(土) こどもファーム(雨天) 13名(うち大人6名)
- ⑩ 28日(土) こどもファーム 芋掘り体験 未定
- ⑪ 29日(日) 書道さし絵講習会 未定

## ※学校連携事業

- 3日(火)～5日(木) 市が洞小5年(おこしもの作り) 102名
- 6日(金)・11日(水)～13日(金) 市が洞小3年(おこしもの作り) 120名
- 18日(水)～20日(金) 東小1年 カスタネットと焼き芋づくり 82名
- 25日(水)～27日(金) 市が洞小2年 餅つき 未定

## 平成29年度平成こども塾事業実施スケジュール表

	事業名	目的	目標	取組状況	点検・評価	年間スケジュール												備考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	<b>学校連携事業プログラム実施事業</b> ・昔のおこしもの作り ・木車作りと焼き芋作り ・カスターネットとドングリやじろべえ作り ・餅つきと昔遊び	子どもたちの健全な心と身体を培い、世代を超えたコミュニケーション能力を育む。	プログラム終了時に行っているアンケートにおいて、児童や教師の満足度の平均数値を90%から95%に保ち続ける。 (学校連携プログラム数:全65回)	・同月内に4つの学校が来館し学校ごとに違うプログラムを実施する月であるため、学校及び講師と事前調整と当日の打ち合わせの実施。 ・コミュニケーションの苦手な児童をしっかりと見守り、楽しく充実した体験活動の実施。	・プログラム開始時の「はじめの会」では特に大きな声で明るく挨拶をすることに努めたが、クラスによっては、まだまだ浸透していないところもあり、今後一層の取組が必要となった。 ・プログラム実施中はサポートの人たちとともに職員も児童を注意深く見守り、充実した体験活動を実施することが出来た。コミュニケーションを取ることが苦手な児童もいなかった。	4月: 事前打ち合わせ 5月: 学校連携プログラムの実施 6月: 学校連携プログラムの実施 7月: 学校連携プログラムの実施 8月: 現職教育研修 9月: 学校連携プログラムの実施 10月: 学校連携プログラムの実施 11月: 学校連携プログラムの実施 12月: 学校連携プログラムの実施 1月: 学校連携プログラムの実施 2月: 学校連携プログラムの実施 3月: 次年度実施内容・日程等調整												
2	<b>サポータープログラム実施事業</b> ・食と農班(こどもファーム)	里山の豊かな環境を生かした体験活動を通して、子どもたちの感性や心、生きる力を育む。	プログラム終了時に行っているアンケートにおいて、参加した親子の満足度の平均数値を90%から95%に保ち続ける。 (サポート隊委託プログラム、サポーター自主プログラム数:110回)	・悪天候時のサポーターとの綿密な打ち合わせの実施。 ・里山の環境に適応しにくい子どもを見守り、楽しく充実した体験活動の実施。	・屋外プログラムの日に雨天が多く、当日のキャンセルが相次いだが、現場に雨を避けるためのテントを設置することによりプログラムを実施したところ、参加者は十分に体験活動を実施できた。	4月: 世話人会 5月: 世話人会 6月: プログラムの実施 7月: プログラムの実施 8月: プログラムの実施 9月: 世話人会 10月: プログラムの実施 11月: プログラムの実施 12月: プログラムの実施 1月: プログラムの実施 2月: プログラムの実施 3月: プログラムの実施												